

# いわたスポーツプラットフォーム第3回講演会を開催しました

## 19社24人が参加

令和7年8月27日(水)に、磐田市民文化会館「かたりあ」リハーサル室において、第3回講演会を開催しました。

冒頭、磐田市長が登壇し、「いわたスポーツプラットフォーム」への期待や思いを話しました。続いて、講師の山田大記氏による講話、講師といわたスポーツプラットフォームの会員がつながり、立ち上がった3つのプロジェクト（「腸活」、「女性が輝くまち」、「食」）の中心となる会員による対談などを行いました。会場では、名刺交換や意見交換を通じて、参加者同士の連携が広がりました。

## 講師による講話

NPO法人ReFrame 副代表の山田大記氏を講師にお招きし、「スポーツの絆が織りなす未来」をテーマに講話していただきました。山田氏は、プロサッカー選手時代の経験を起点に、社会課題と向き合うようになった経緯、NPO法人ReFrameの活動、浜松子ども基金の役割を紹介しました。こどもの貧困や支援団体が抱える課題について具体例を交え、「スポーツは異分野とつながることで社会課題の解決に貢献できる」と語りました。

## 講師とプロジェクトメンバーの対談

講師と合同会社ANTVIEWの掛下氏とさくら健康管理メディカルクリニックの中山氏の3者で対談を行いました。対談では、プラットフォームから立ち上がった3つのプロジェクトについて、発足の背景、狙い、今後の展望を共有しました。あわせて、スポーツの持つ中立的なイメージや異分野へ関与できる領域の広さなどを活かした「スポーツ×異分野」による新たな価値創出といわたスポーツプラットフォームの役割や期待について、参加者と認識を共有しました。

## 交流会

参加者は、名刺交換をしながら講師の講話や対談の内容などについて意見を交わしました。相互に自社の紹介や考え方などを共有し、今後の連携の糸口を見つける場となりました。

